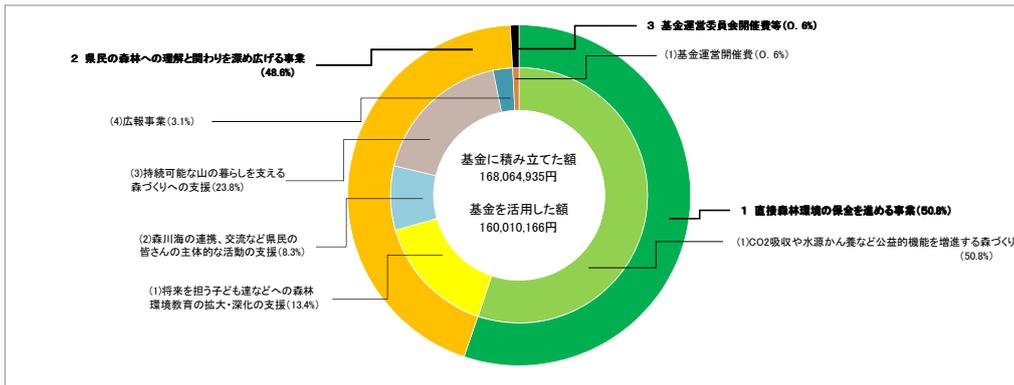


平成22年度 森林環境税の活用について（決算額）

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、CO₂の吸収機能が高い若齢林の間伐を進める「1 直接森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境学習や「こうち山の日」の取り組み、公共施設の木造・木質化などの「2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業」の2つの事業を柱に取り組みました。



[内 訳]

（一）一般財源（入）繰入金（財）財産収入（寄）寄附金収入	
■基金に積み立てる額	168,064,935円
森林環境保全基金積立金	168,064,935円
（一）	166,821,649円
（財）	983,286円
（寄）	260,000円

（一）一般財源（入）繰入金（財）財産収入	
■基金を活用する額	160,010,166円
1 直接森林環境の保全を進める事業	81,362,436円
(1) CO ₂ 吸収や水源かん養など公益的機能を増進する森づくりの推進	81,362,436円
①みどりの環境整備支援事業費	61,206,360円
②森林環境緊急保全費	5,500,750円
③森林保全ボランティア活動推進事業費	3,987,066円
④種出量取引プログラム認証等事業費	10,668,260円
2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	77,743,539円
(1) 将来を担う子ども連などへの森林環境教育の拡大・深化の支援	21,397,860円
①山の学習総合支援事業費	14,563,149円
②幼少期における感動体験モデル事業費	3,856,234円
③森林環境保全事業費	1,171,660円
④林業労働力確保支援センター事業費	513,183円
⑤地球温暖化対策推進事業	1,293,634円
(2) 森川海の連携、交流など県民の皆さんの主体的な活動の支援	13,265,363円
①こうち山の日推進事業費	9,762,007円
②こうち山の日県民参加支援事業委託料	944,506円
③希少野生植物食害防除事業費	2,558,850円
(3) 持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	38,050,587円
①木の暮るまちづくり推進事業費	32,533,000円
②木質資源利用促進事業費	5,517,587円
(4) 広報事業	5,029,529円
①広報経費など	5,029,529円
3 運営委員会開催費等	904,391円
(1) 運営委員会開催費等	904,391円
①運営委員会開催費等	904,391円

■基金の残額 192,850,916円（前年度までの基金の残額：184,796,147円）